

令和3年度 第1回東郷町地域ケア推進会議：議事録

日時	令和3年5月28日（金）14時00分～16時00分
場所	東郷町役場2階 大会議室及びzoom
出席者	<p>委員 ※敬称略、順不同</p> <p>岡松猛 歯科医師（愛豊歯科医師会東郷支部）</p> <p>佐藤裕美 薬剤師（東郷町薬剤師会）</p> <p>杉原孝子 瀬戸保健所 健康支援課</p> <p>近藤秀己 東郷町社会福祉協議会</p> <p>後藤みほ 東郷町北部地域包括支援センター</p> <p>荒川和枝 東郷町南部地域包括支援センター東郷苑</p> <p>制野司 有識者（学校法人柳城学院）</p> <p>村井良則 有識者（東名古屋医師会医療介護総合研究センターやまびこ）</p> <p>池田寛 有識者（豊明東郷医療介護サポートセンターかけはし）</p> <p>小島通範 東郷町民生委員児童委員協議会</p> <p>野々山清子 東郷町民生委員児童委員協議会</p> <p>朝倉隆行 居宅サービス関係（メドック東郷）</p> <p>松山陽二 居宅介護支援事業所（もみの木）</p> <p>神脇和美 住民代表（第1号被保険者）</p> <p>海老原由美 住民代表（第2号被保険者）</p>
欠席者	<p>松浦誠司 医師（東名古屋東郷町医師会）</p> <p>福島美佐子 訪問看護師（東郷町訪問看護ステーション連絡協議会）</p> <p>柳ゆかり 理学療法士（東郷町リハビリテーション連絡協議会）</p> <p>森本美香 こども健康部 健康推進課</p> <p>小幡一雄 施設サービス関係（愛厚ホーム東郷苑）</p>
傍聴者	なし
事務局	<p>福祉部長</p> <p>高齢者支援課長（進行）</p> <p>高齢者支援課職員 4名</p>
議題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 あいさつ</li> <li>2 委員長及び委員長職務代理者の選任</li> <li>3 在宅医療・介護連携推進部会の部会長及び部会委員の指名</li> <li>4 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 令和2年度地域支え合い協議体について</li> <li>(2) 令和2年度在宅医療・介護連携推進部会について</li> </ol> </li> <li>5 議題 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 令和3年度新規事業について</li> <li>(2) 東郷町地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた取組について</li> <li>(3) 令和3年度地域ケア推進会議の進め方について</li> </ol> </li> <li>6 その他</li> </ol>

配布資料	次第	
	資料 1	令和 2 年度地域支え合い協議体について
	資料 2	令和 2 年度在宅医療・介護連携推進部会について
	資料 3	令和 3 年度新規事業について
	資料 4	東郷町地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた取組について
	資料 5	令和 3 年度地域ケア推進会議の進め方について

## 1 あいさつ

### 2 委員長及び委員長職務代理者の選任

事務局	委員長の推薦をお願いします。
委員	制野委員を委員長に推薦する。
事務局	ご異議なしということで、委員長を制野委員にお願いします。あいさつと委員長職務代理者の指名をお願いします。
委員長	委員長職務代理者に松浦委員を指名する。
事務局	ご異議なしということで、松浦委員に委員長職務代理者をお願いします。

### 3 在宅医療・介護連携推進部会の部会長及び部会委員の指名

委員長	部会委員に、松浦委員、岡松委員、佐藤委員、福島委員、後藤委員、荒川委員、松山委員、朝倉委員、池田委員を指名し、委員長には松浦委員を指名する。
事務局	ご異議なしということで、委員及び委員長をお願いします。

## 4 報告事項

### (1) 令和 2 年度地域支え合い協議体について

事務局	資料説明。資料 1
委員長	事務局から説明を頂いた。ご意見・ご質問がないようなので、次に移る。

### (2) 令和 2 年在宅医療・介護連携推進部会について

事務局	資料説明。資料 2
委員長	事務局から説明を頂いた。ご意見・ご質問がないようなので、次に移る。

## 5 議題

### (1) 令和 3 年度新規事業について

事務局	資料説明。資料 3
委員長	事務局から説明を頂いた。意見を伺いたい。
委員	資料のNo.3、理学療法士による出前講座について、現在包括が開催している教室でも同じような体操教室がある。違いは何か。
事務局	大きな違いはなく、地域での健康たまり場開催後の住民主体の体操教室での講座として用意している。定期開催かどうか異なる。

委員	包括は老人クラブやサロンでスポット的に訪問しているが、こちらの事業は、健康たまり場の後に行う長期的なものとして理解した。
委員	老人クラブで行われている体操教室では、講師の先生がいると一生懸命に取り組んでいるが、家ではやらない。運動が習慣化され、一人でもできるようになるような工夫はないか。
事務局	習慣化は大きな課題と認識している。健康たまり場から次の健康教室へ、そして地域の自主的な取り組みへと、運動習慣を徐々に付けるようなイメージをしている。きっかけづくりとして活用していただきたい。
委員長	資料のNo.8、本人カフェをすでに開催しているとのことだが、現時点で本人からの発信や成果はあるか。
事務局	まだ開催して間もないため集約はできていないが、これから本人たちの声を多く聴き、政策につなげたいと思っている。MCI などの軽度認知症の方を集客することが課題と認識している。
委員長	ぜひ本人たちの声を聴きたい。他にご意見・ご質問がないようなので、次に移る。

(2) 東郷町地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた取組について

事務局	資料説明。資料4
委員長	事務局から説明を頂いた。意見を伺いたい。
委員	くらしの応援ガイドブックについて、高齢者からの反応はあるか。
事務局	民生委員を通じて一人暮らし高齢者に配布したが、まだこちらへ反応は届いていない。包括の協力も得ているため、声を得て改善していきたい。
委員	とても良い冊子だと思うが、高齢者は自分で必要な情報を探して読むことが難しい。冊子でもデジタル媒体でも、人の手を借りてようやく必要な情報を手に入れることができる。せつかくのいい冊子だが、活用の方法を検討できるとよい。
委員長	全国でも同じようなことが起きていると思う。今後、さらなる活用方法を検討したい。他にご意見はあるか。
委員	地域サポーター、認知症サポーターについて、民生委員の立場から見て実際に活動する場がなく、協力の要請があれば動ける人もいたので、具体的に要請を出してほしいと思う。
委員長	各サポーターの要請については、行政に調整をお願いする。他にあるか。
委員	資料12ページ、自立支援栄養改善サービスについて、今年度の具体的内容が決まっていれば知りたい。
事務局	総合事業サービスの一部として今年度開始できるよう現在進めているところ。資料3のNo.6、高齢者実態把握栄養パトロール事業での結果を踏まえ、10月以降にサービスの必要な方へ提供できるよう調整中。1人あたり3～6か月間、個別の栄養相談を行う予定。選択肢の1つとしてサービスの種類を増やす予定。
委員	ステーションの管理栄養士へ直接依頼になるか。
事務局	総合事業サービスのため、ケアマネジャーが調整し、相談する流れ。

委員長	他にご意見・ご質問がないようなので、次に移る。
-----	-------------------------

(3) 令和3年度地域ケア推進会議の進め方について

事務局	資料説明。資料5
委員長	事務局から説明を頂いた。意見を伺いたい。26項目のリストについて、話し合う中で増減することもあるという話だったが、役割や進め方そのものも委員のご意見を聞きつつ柔軟に修正が可能ということか。
事務局	その都度変えていくのでご意見をお願いします。
委員長	他にご意見・ご質問がないようなので、今年度はこの流れで進めていきたいと思う。少しずつ、より良いものにしていきたいと思う。引き続き意見をお願いします。

6 その他

委員長	事務局からすべて説明を頂いた。遡って、その他意見がないようであれば、議題は以上とする。進行を事務局へ戻す。
事務局	<p>次回の地域ケア推進会議は令和3年9月頃を予定している。日程が決定次第案内する。</p> <p>また、第1回在宅医療・介護連携推進部会は令和3年7月5日午後2時からを予定。来週中に案内を送付する。</p> <p>本日はありがとうございました。</p>

以上